※令和４年度以降入学生用

学校番号	3036

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「過程の演習　新国語問題集　第 56 集」（株式会社啓隆社）						
副教材等	高校生の古典文法〈七訂版〉（京都書房）等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代文・古典を対象として、入試問題の演習を行います。主に国公立大学の二次試験の問題を教材として扱い、記述問題を解いていきます。また、多くの高度な文章を読み、現在の世界や日本の状況・課題について学び、今後の課題解決方法を思考する力を養うことも目指します。解答の過程では、高度な文章を読み解く力と自分の考えを分かりやすく表現する力が必要です。それらの力を、設問の意図を的確にくみ取り、解答していく練習をしながら伸ばしていきます。まず自分で考え解答し、復習の際、もう一度本文に戻り、自分の解答と照らし合わせ、解答し直すという過程を繰り返し経て、記述力を磨いていきましょう。

2　学習の到達目標

・１、２年次に培った読解力を伸ばし、より高度な文章を読み解く。（思考力・判断力・表現力）
・１、２年次に培った表現力を伸ばし、論理的で分かりやすい文章を書く力をつける。（思考力・判断力・表現力）
・たくさんの文章を読み、言語感覚を磨き、思考力を深める。（知識及び技能）
・伝統的な言語文化に対する見識を高め、優れた文学的表現や先人の感性に触れ、作品を正しく読み取る。（学びに向かう力・人間性等）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	語彙・漢字・伝統的言語文化について正しく理解し、必要な知識を身につけている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	現代の評論・小説や古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察しようとしている。言語文化に対して自己の理解を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	偏見や先入観にとらわれない文章のあり方を考えるとともに、自身の考えを適切な言葉で表現する。 現代文　評論・随想	a:語句の意味や用法を理解し、正確な使い方ができている。 b［書］: 設問の意図をくみ取り、適切な表現の仕方で書いている。 c:難解な文章を読み、内容を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	他の作品との関係も踏まえながら日記を読み，作者の境遇を的確に捉える。 古典　随筆・日記	a：語句の意味や文法事項を理解し、正確な読解ができている。 B[読」:作者の思想や感情について、説明や意見を正確に捉えるとともに、自己の考えを深めている。 c:難解な文章を読み、内容を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
2	小説から情景や心情を読み取る。 現代文　評論・小説	a:語句の意味や用法を理解し、正確な使い方ができている b［読］:登場人物や場面設定を的確に把握している。 c:難解な長文を読み、内容を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	作品の特色に注意しながら，文章の内容を的確に捉える。 古典　説話・日記・物語	a：語句の意味や文法事項・和歌を理解し、正確な読解ができている。 b［読］:表現上の修辞や工夫について的確に把握している。 c:難解な文章を読み、内容を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
3	社会に対する多角的・批判的な見方を理解し、他者の意見を的確に捉えつつ、自身の意見を述べる。 現代文　評論	a:語句の意味や用法を理解し、正確な使い方ができている。 b［話/聞］:他者の説明や意見を正確に理解し，説明している。 c:難解な長文を読み、内容を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	文章の構成や展開を理解し，さまざまなものの見方，考え方に触れる。 古典　物語･評論	a：語句の意味や文法事項・和歌を理解し、正確な読解ができている。 b［読］：限られた時間内で内容を的確に把握している。 c：難解な文章を読み、内容を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　10　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　35　）時間